

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 690143 学校図書館地域開放事業		主管課名 教育行政課								
	この事務事業の位置		課長名 深谷 幸広								
	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成									
	施策	豊かな心と個性が輝くまち									
	基本事業	教育内容・活動の充実									
	(1)事業の概要										
	学校図書館を児童のほか地域市民にも開放してサービスを提供する地域開放のモデル事業			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				当該年度の地域住民(小学校区)の人口	人						
				図書の本数	冊						
			開設日数	日							
			その指標								
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		図書の閲覧を4月から土、日、祝日の午前10時から午後3時までの間で行った。図書の補修等の図書館で行っていた業務も併せておこなった。おはなし会を開催した。									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
地域の住民			名称	単位							
			地域住民の人数	人							
			その指標								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
小学校へ親しみがもてる地域住民 図書への感心が持てる地域住民			名称	単位							
			来場した地域住民数	人							
			来場した地域住民の割合(来場者数/地域住民)	%							
			その指標								
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
安心して生活でき、進んで学習できる環境をつくとともに、規則正しく生活する健康な体力づくりを行う態度を育てる。			名称	単位							
			教育基本計画における重点施策の達成率	%							
			体力テストの県平均を上回った種目の割合	%							
			身体測定の全国平均を上回った項目の割合	%							
			その指標								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		人	6,506	6,605	6,600						
		冊	14,174	14,174	14,200						
		日	77	67	100						
(6)の対象指標		人	6,506	6,605	6,600						
(7)の成果指標		人	470	338	660						
		%	7.2	5.1	10						
(8)の結果の成果指標		%	96.2	98.1	100						
		%	55.8	55	60						
		%	30	30	30						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	01	目	02
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	1,404	1,228	2,116	0	0	0			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	1,404	1,228	2,116	0	0	0			
人件費B		千円	754	742	742	0	0	0			
正職員従事時間×人数		時間×人	100×2	100×2	100×2	×	×	×			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C		千円	2,158	1,970	2,858	0	0	0			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	0	0	0						
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	690143 学校図書館地域開放事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成23年6月 から		学校図書館であることから一般向けの蔵書がなく、貸出もできないため大人の利用者の利用が見込めない。 前年度よりもおはなし会の回数を増やしたが利用者の増加につながらなかった。 また、カリヨンハウスへサンネットが移転したことに伴い、サービスポイントがより近くなり二重サービスではないかとの意見が図書館協議会からあった。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
学校と地域のつながりを深めるため、学校図書室を地域に開放し、読書による豊かなこころ、個性を育み、図書を身近に感じてもらいたい。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化している	
変化している		変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	なし
				この事務を行う根拠又は理由	図書館で適正に運営するため
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
		拡大	→		
		縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→			
	追加	→			
	拡充	→			
	絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	来館者数が地域住民の5%しかいないため。	
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		
	できない	→			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある →	
	ない	→			類似事業との再編の可能性
	庁内事業	→		内容	
	庁外事業	→			
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
	現状で適正	→			
	検討が必要	→			
	受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	館内閲覧のみで貸出ができないことや小学校の図書館のため一般向けの図書がないなど一般利用者の利用が今以上には見込めない。また、おはなし会の回数を増やしても利用者増加につながらなかったため事業を廃止する。					